

# 海外研修紹介 UPLB 農学英語コース



本コースはフィリピン大学ロスバニョス校(UPLB)に3週間滞在し  
生きた英語と異文化理解を学ぶ農学部主催のプログラムです。

2022年度には2年ぶりに現地派遣を再開、2013年派遣スタート  
時から数えて14番目となるチーム(通称 Batch14)を派遣しました。

2023年度も後期の授業科目としてプログラムを実施予定です。

## 担当教員からのメッセージ

歴史的に国際貿易や国際交流が盛んだった神戸において、グローバルな見識と視野をもった人材育成  
を掲げる神戸大学には多くの「グローバルチャレンジプログラム(GCP)」があります。その中でも毎年 20 名  
前後と最大規模で派遣しているのがこの「UPLB 農学英語コース」で、農学部の目玉プログラムのひとつに  
なっており、すでに 200 人以上が受講しています。

神戸大学農学部を目指す高校生の皆さんから派遣対象の学部 1, 2 年生の皆さんまで、このコースが民  
間・個人の語学留学とは比較にならないレベルで内容が充実していること、受講生が高い満足度を得てい  
ること、さらに安全性やコストパフォーマンスにも優れていることを知ってほしいです。そして、このプログラ  
ムの受講をひとつの目標に神戸大農学部合格を目指す、また、農学部生となった皆さんにはこの絶好の  
機会を逃さないように積極的にチャレンジして欲しいと願っています。

受講生の多くは、単に英語漬けの毎日を過ごしなが、正しく発音出来るようになりたい、スムーズに自  
分の考えを言えるようになりたい、うまくプレゼンできるようになりたい、という理由だけで受講を希望しては  
いません。実は海外はこれが初めて、引っ込み思案な自分を変えたい、近いけどあまりなじみのないフィリ  
ピンのことが知りたい、UPLB の学生と友だちになりたい、といった気持ちから“思い切って”受講を申し込  
んでいます。そういう方にこそ向いているプログラムともいえます。

この 3 週間を体験した後、あなたは自分でも驚くほど変わることができて、きっと次に目指すところが拓  
けてくるはずです！

(農学部・農学研究科 准教授 金丸 研吾)

☆2021年度(オンライン)・2022年度(現地派遣:2023/02/25-03/18)  
受講生のレポートは[こちらから](#)

## ☆プログラム参加者募集情報(概要)について

神戸 GCP>コース紹介>2023年度

[神戸 GCP - 2023 年度 \(google.com\)](#)

**【在学生】**2023年度派遣参加者募集に関する情報詳細(10月開催予定の説明  
会、参加者募集期間等)については、農学部の掲示または本プログラム担当教  
員・農学部教務学生係に、確認してください。